

黒クロムめっき技術紹介



Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.



- 1) 技術概略紹介
- 2) 特徴
- 3) 事例紹介
- 4) 許容加工条件
- 5) 黒クロムめっき開発ヒストリー
- 6) お問い合わせ先

1) 技術概略紹介

Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.

ニッケルクロムめっきの需要が低下してきたことを受け、

「ニッケルクロムめっきの技術を生かして、他の表面処理が出来ないか？」

という事で意見交換を実施、他社で採用されていない表面処理技術であり

現行ニッケルクロムめっきに付加価値を付ける

『黒色めっき』製品へのアプローチが決定し2015年から開発が始まりました。

2018年白クロムめっき同等の高い耐食性があり、色調の経時変化が

非常に小さく安定した被膜の開発に成功。

魅力的で高級感・深みのある装飾めっき部品として、自動車や他の工業製品・

嗜好品に幅広く使用できます。

2) 特徴

Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.

- ◆耐熱性 : ~250°C
(250°C×1hr変色なし)
- ◆耐食性 : 基材の耐食性をUP
(CASS試験80h後レイティング9以上)
- ◆色 調 : 黒色度の高い金属光沢のある黒色を表現
(黒色L値46~52)
- ◆生産性 : 環境にやさしい6価クロムフリープロセス
- ◆材質 : SUS+Ni めっき / 鉄+Ni めっき /
ABS樹脂+Ni めっき にて実績有

3) 事例紹介

Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.



客先要望による
二輪外装部品への
色味を見事に表現



真っ黒では表現できない
絶妙な仕上がりを実現したメッキセット

ブラッククロームメッキセットのカラーリングコンセプトは
「ミラージュブラック」

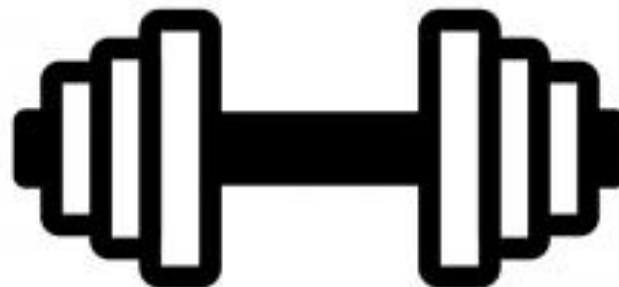
通常の銀色に輝くクロームメッキにブラックを
レイヤーしたような雰囲気をつくることで、
真っ黒では表現できない映り込みで
絶妙な仕上がりを実現しました。
見る角度や光の当たり方で実に多様な表情を見せてくれる、
とても味わい深いパーツです。
また高い表面硬度・耐候性・耐食性といった実用性も
兼ね揃えていることも特徴の一つです。

4) 加工条件

Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.

許容重量

15kg / 1ハンガー



許容サイズ(mm)

縦：600

横：300

高さ：500



*上記以上の場合要相談

5) 黒クロムめっき開発ストーリー

Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.

黒クロムニッケルめっきの開発

2015年

●他社で採用されていない表面処理技術であり
現行ニッケルクロムめっきに付加価値を付ける
"黒色めっき"の開発がスタート

●めっきテストラインということで生産を前提としたものではなく
サクラ工業社内でめっきする為の装置にめっき技術を
習得確立すると共に実際にめっきしたものの品質評価・各種形状や
仕様に対してどこまで対応できるかを調査研究することを目的とした
ライン作成。



無電解ニッケルめっきトライ設備



発色が良い見本完成
(黒無電解ニッケルめっき)

※サンプル品の試験結果により現状の加工方法では表面硬度が低い
⇒本工法での開発を断念

2016年

●得意先からの依頼も有り直ちに新工法での開発スタート

2017年

●小さめのステンレスタンクを槽として利用し、安価に黒メッキの
トライを実施できる為の装置を作成しサンプル製作開始



地下ピットスペース利用



得意先要望のサンプル品

※サンプル品の試験結果により新しい加工方法では表面硬度に問題は
無いが耐食性が低い ⇒本工法での開発も断念

2018年

SAKURA

2018年

●2018年、得意先様からの要望に対応する為、再度新工法での
開発がスタート。

黒無電解ニッケルめっきの表面処理方法とは違い前工程までは
現状加工している通常のニッケルめっきの生産ラインを使用する
表面処理技術の開発です。



黒クロムニッケルめっき試験設備



中型槽試験開発設備

2019年

●展示会にて黒クロムめっき製品出展



●ボートベース&ボディホルダー受注

2020年

2021年9月

●二輪車アフターマフラー部品受注



SAKURA

6) お問い合わせ先

Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.

ご不明点・ご依頼等の際には、下記へ連絡いただきますようお願い致します。

サクラ工業HP：<http://www.sakura-kogyo.co.jp/>

〒431-3124

静岡県浜松市東区半田町18

サクラ工業株式会社

営業部

TEL：053-434-5312